



東京スカイツリーコース案内 A-bコース (11km)

日本市民スポーツ連盟認定コース
東京スカイツリーコース Aコース
距離 11km
主催 日本市民スポーツ連盟
03-6240-0792

スタート
ゴール

WC

WC

1:10,000

東京スカイツリーコース案内 Cコース(11km)

湯島ハイタウン → 春日通り → 御徒町駅 → 昭和通り → **三筋二丁目** → 厩橋
 → **本所三丁目** → 横川橋・WC・手前を左に下りる・親水公園 → 釣り堀(左)を過ぎ
 たら右へ上る → 業平橋・右折 → **業平一**信号を渡って右・信号を渡って左 →
 東京スカイツリー・WC 探しにくい。施設を見学する場合は、時間に余裕が欲しい →
とうきょうスカイツリー駅北信号を渡る → 小梅牛島通り・(グリーンのポール)に
 入る → **牛島神社前**渡る → 墨田公園・右折 → 牛島神社・赤い前掛けの牛をな
 でる → 出て右へ → **言問橋下**に上る → **浅草観音堂裏**・(Bコースとの分岐) →
 WC(右) → 浅草神社(左) → 浅草寺(右) → 仲見世通り → 雷門右折 →
雷門一丁目信号渡って左折 → **寿四丁目**信号渡って右折 → 浅草通り →
 仏具店並んでいる → **稲荷町** → 下谷神社(左) → **上野駅** → 左の陸橋を上が
 る → 右・上野駅へ → 突き当りの右の階段・エスカレーターを上がる →
 パンダ橋(左) → 左の公園の道を直進 → 右の広い道 → (A・Bコースと合流)
 韻松亭・五条天神(右) → 右の坂を下りる → 不忍池・弁財天 → ポートハウス左折
 → 不忍池 → 最初の信号・不忍通りを渡る → **天神下**右折 → 湯島ハイタウン

不忍池

上野恩賜公園の中に位置する天然池です。室町時代頃、池の形になったといわれています。不忍池には、マガモ、オナガガモなどたくさんの鴨や渡り鳥が訪れ、大都会の中でバードウォッチングが楽しめる最高の場所です。春は桜、夏は蓮の花が咲き、たくさんの行楽客で賑わいをみせます。

一般社団法人日本市民スポーツ連盟

住所：〒113-0034

東京都文京区湯島 4-6-11

湯島ハイタウン A棟 208号

電話：03-6240-0792

FAX：03-6240-0793

E-mail：jva@ivv-japan.jp

東京スカイツリー

2012年5月22日に開業した「下町すみだ」の新たなランドマーク! 最上部は、634メートルで世界一の高さを誇る自立式電波塔です。地上450メートルの展望台にある天望回廊では、ガラス張りの空間が広がり、まるで空を散歩しているような体験を楽しむことができます。地上350メートルの東京スカイツリー天望デッキでは、お食事やショッピングも楽しむことができます。



【営業時間】8時から22時(最終入場21:00)
 (時期等により、営業時間が変更となる場合があります)
 【入場券】・日給指定券(日付と時間指定、WEBまたはセブン-イレブンマルチコピー機にて事前購入)
 ・当日入場券(当日、東京スカイツリー4Fチケットカウンターにて販売)



【SKYTREE TERRACE TOURS(スカイツリーテラスツアー)とは?】
 東京スカイツリーの高さ155mの屋外を新たに開放する「SKYTREE TERRACE(スカイツリーテラス)」で風を感じながら、東京スカイツリーのダイナミックな鉄骨越しにみる眺望や、東京スカイツリーの構造、ライティング用のLED照明を専任ガイドとともに楽しみいただけるツアーです。

【展示エリア SKYTREE GALLERY(スカイツリーギャラリー)】

東京スカイツリー1階の団体フロアに、東京スカイツリーの構造やトリビアを知ることのできるほか、東京スカイツリーの最頂部634mにある避雷針を真寸大で再現した展示物もあり、東京スカイツリーについての魅力を感じることができるエリアです。



【SKYTREE ROUND THEATERとは】
 東京スカイツリー天望デッキフロア350に、夜間限定の「SKYTREE ROUND THEATER」が2016年3月に誕生。横幅約110メートル、高さ約2メートルの巨大スクリーンに映し出される大迫力の映像と、音場感溢れる音響で夜のスカイツリーを盛り上げます。

ASAOKA CENTER AREA 浅草 中央部

一年中いつでもお祭りのような賑やかな。そぞろ歩きもよし。下町グルメもよし。今も昔も雷門は東京見物の代名詞。



浅草寺(浅草名所七福神・大黒天)

「浅草の観音様」の呼び名で親しまれ、境内では、ぼおずきや羽子板などの市がたち、多くの人で賑わいます。

所在地 台東区浅草2-3-1 / 豊橋駅 東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)・銀座線・都営浅草線浅草駅



雷門

浅草寺の総門である雷門は、浅草を代表する顔です。正式名称は、風雷神門。門の右側に風神像、左側に雷神像を安置しています。



宝蔵門

浅草寺の山門。国宝の法華経をはじめ貴重な什宝物が収蔵されています。また、仁王尊像の阿形像(左)、吽形像(右)が安置されています。



観音堂(浅草寺本堂)

現在の本堂は、戦災で焼失した旧本堂と同じ形で、昭和33年に建てられたものです。内陣中央に、ご本尊聖観世音菩薩を安置する御宮殿があります。



二天門

浅草寺の御門にあたり、戦災からも免れ重要文化財に指定されています。



五重塔

戦災で焼失した塔を昭和48年に再建したものです。



浅草神社(浅草名所七福神・恵比須)

慶安2年(1649)に徳川三代将軍家光が寄進した社殿が今でも残る神社です。毎年5月に行われる「三社祭」は、浅草神社の祭礼で江戸三大祭のひとつです。

所在地 台東区浅草2-3-1 / 豊橋駅 東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)・銀座線・都営浅草線浅草駅